

第2類医薬品

この添付文書は必要な時に読めるように大切に
保管し、服用の際には必ずお読みください。

漢方製剤
 JPS 漢方顆粒-5号

葛根湯は比較的体力がある方の汗をかいていないかぜの初期症状、鼻炎、肩こりなどを改善します。体を温め、発汗を促す働きがあります。

本剤は漢方処方である葛根湯の生薬を抽出し、乾燥エキスとした後、服用しやすい顆粒剤としました。

 使用上の注意

 してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください

生後3ヵ月未満の乳児。

 相談すること

- 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - (4) 胃腸の弱い人。
 - (5) 発汗傾向の著しい人。
 - (6) 高齢者。
 - (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (8) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこばりに加えて、 脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、 褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
* 多形紅斑	皮膚が広い範囲で赤くなる、水疱が皮膚の赤い部分にあらわれる、 高熱、のどの痛み等が持続したり、急激に悪化する。

- 3. 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
- 4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】

体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

【用法・用量】

次の量を食前又は食間に水又は白湯にて服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人（15才以上）	1包	3回
7才以上15才未満	2／3包	
4才以上7才未満	1／2包	
2才以上4才未満	1／3包	
2才未満	1／4包	

【用法・用量に関連する注意】

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。
- (3) 食間とは食後2～3時間を指します。

【成分・分量】

3包(6.0g)中

葛根湯エキス(4／5量)4.0gを含有しています。

日局カ ッ コ ン …… 6.4 g	日局マ オ ウ …… 3.2 g
日局タ イ ソ ウ …… 3.2 g	日局ケ イ ヒ …… 2.4 g
日局シャクヤク …… 2.4 g	日局カ ン ゾ ウ …… 1.6 g
日局ショウキョウ …… 0.8 g	

上記生薬量に相当します

添加物として、ショ糖脂肪酸エステル、ステアリン酸Mg、乳糖を含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 本剤は吸湿しやすいので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返してテープ等で封をし、なるべく1日以内に服用してください。(開封状態で置いておくと顆粒が変色することがあります。変色した場合は、服用しないでください。)
- (5) 本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を原料として使用していますので、製品により色調等が異なる場合がありますが、効能・効果にはわかりありません。
- (6) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店あるいは下記にお願いいたします。

ジェーピーエス製薬 お客様相談室

電 話 045-593-2136

受付時間 9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度の問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

ジェーピーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1

発 売 元 横浜市都筑区東山田4-42-22